

カラーセレクトサイドチェスト 鍵付 DDW-25 DDN-25 DDR-25 DDD-25 DDB-25 組立説明図①

この度は当製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この組み立て説明書をよくお読みのうえ正しく組み立てて下さい。
※お手数ですが商品を組み立てる前に各部品の明細を確認してから組み立てて下さい。

組立ての注意

1、製品には万全を期しておりますが、各部品の角には十分お気をつけて下さい。

お手入れ方法

1、ご使用にあたって、時々ネジの緩み等がないかご確認ください。

(当製品は組立式ですので、必ず定期的(1~2ヶ月に1度)に各部のネジ部に緩みがないかご点検下さい。

2、表面にハイグロス処理を施しております為、ふきあげの際はやわらかい布等をお願い致します。

ご使用上の注意

1、火気の近くでご使用にならないで下さい。

2、極端に重いものを置かないで下さい。

株式会社 スプリングプロデュース

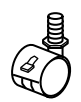
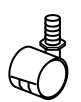
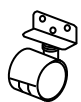
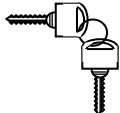
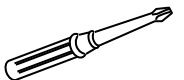
万一部品不足など、不明な点がございましたら

お買い上げの店もしくは下記にご連絡下さい。

東京都渋谷区恵比寿南1-11-9

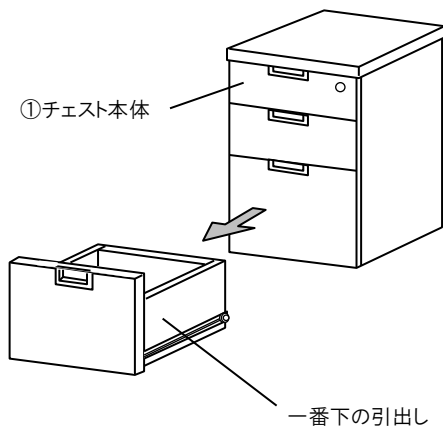
エビス南ビル1F

TEL 03-5768-2731

部 品 明 細							ご用意下さい
①チェスト本体  × 1	②キャスター (ストップ付)  × 2	③キャスター (ストップ無)  × 2	④キャスター (鉄板付)  × 1	⑤取付ビス  × 3	⑥カギ  × 2	⑦六角レンチ  × 1	プラスドライバー  × 1

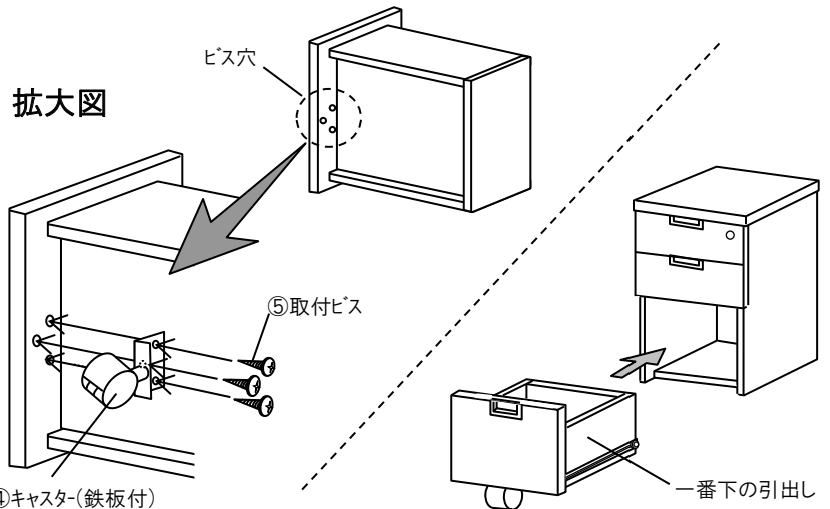
1

①チェスト本体の一番下の引出しのみ 取りはずしておきます(図参照)。



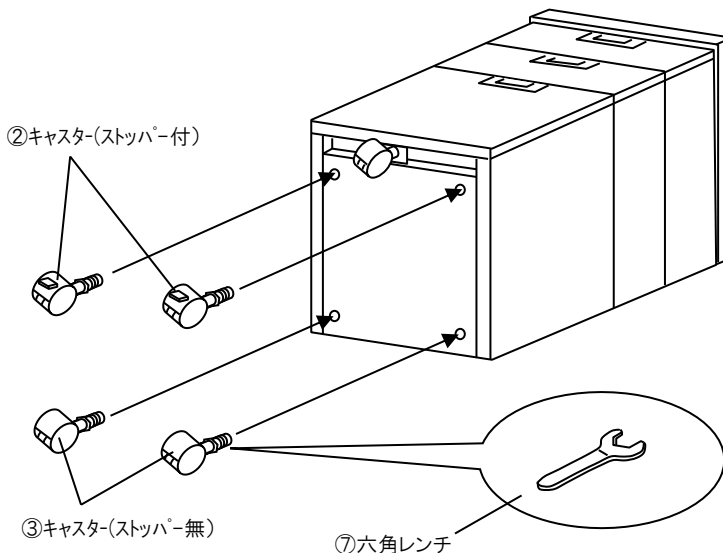
2

1 で取り外しをした引出しを横に倒しておきます(図参照)。まず、引出し手前側面の裏側に④キャスター(鉄板付)を⑤取付ビスにて固定します(拡大図参照)(プラスドライバー使用)。その後、引出しを元の状態にもどしておきます(図参照)。



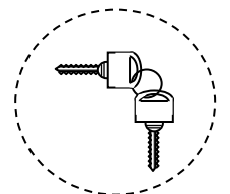
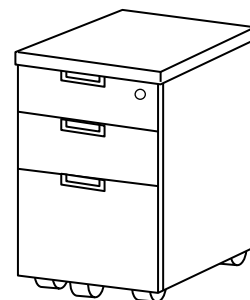
3

①チェスト本体の引出しを上に向けた状態でゆっくりと倒します。その後、チェスト底面上部(右側・左側)の取り付け位置に②キャスター(ストップ付)を、チェスト底面下部(右側・左側)の取り付け位置に③キャスター(ストップ無)を⑦六角レンチにて取り付けます。



完成図

最後に 2・3 で取り付けたビス及びキャスターの緩みがないかを確認して下さい。そして、完成となります。



(御願ひ)

鍵は紛失することの無いように大切に保管して下さい。

カラーセレクトデスク(ケーブルフック) 取付説明書①

目 的

・このパーツは電気製品等のケーブルをすっきりまとめて、配線することができます。

取り付け方法

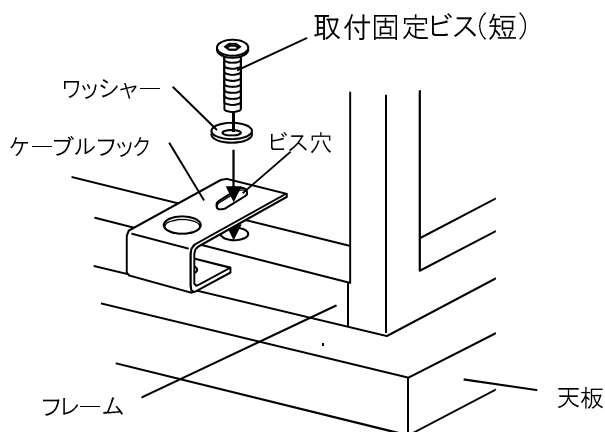
・デスクを組み立てる際に使用する取付固定ビスを利用して 取り付けます。

組み立ての順序

1 ※ 取付ビスにてケーブルフックを固定する際の注意 ※(取付ける位置によって取付け方が違います)

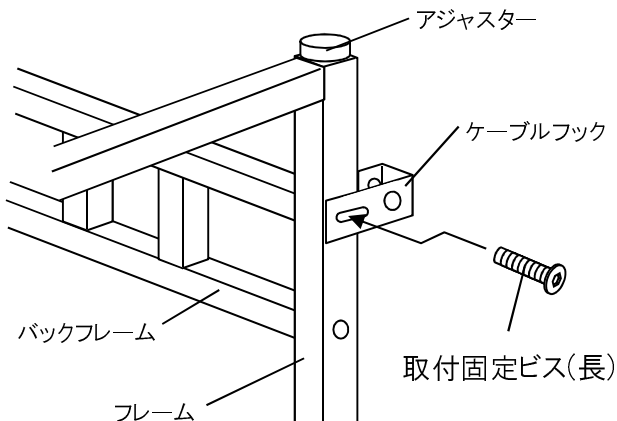
天板に接した補強棒及び左右フレームにケーブルフックを取り付ける場合↓

取付固定ビス(短)+ワッシャー+ケーブルフックの順番にて軽く締め付けます(L型ドライバー使用)(下記図参照)。



左右フレームをつなぐバックフレーム取付位置にケーブルフックを取り付ける場合↓

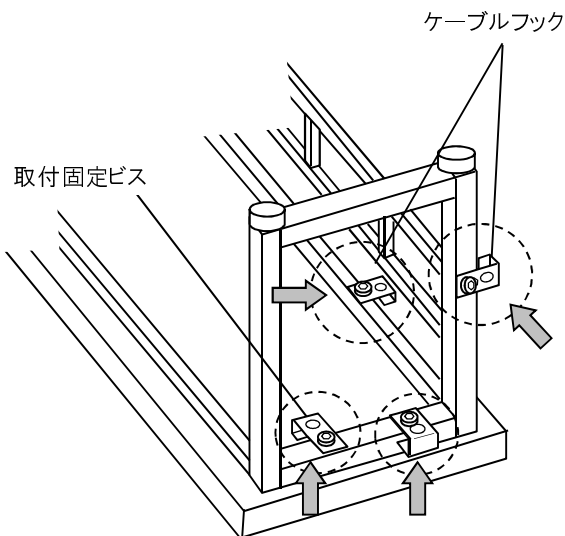
取付固定ビス(長)+ケーブルフックの順番にて軽く締め付けます(L型ドライバー使用)(下記図参照)。



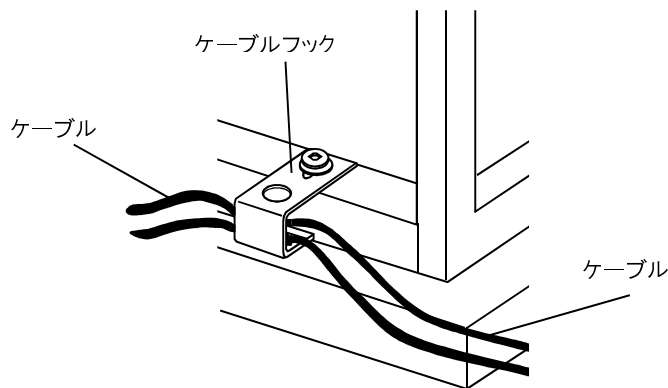
2 ケーブルフックは取付固定ビスの取付位置であれば、どの箇所でも取り付け可能です。

(取り付け方については 1 を必ず参照下さい)。

※取付位置・方向はお好みで取付下さい。



3 1、2 で取り付けしたケーブルフックにケーブルを図のように通し、ケーブルフックの位置を整えます。その後、1 で軽く締め付けた取付固定ビスを再度固く締め付け固定します。



< ご注意 >

余ったケーブルフックは別売りのオプション製品で使用する為、大切に保管するようにして下さい。

カラーセレクトオプション引出し DD-27N 組立説明図 3-(1)

この度は当製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この組み立て説明書をよくお読みのうえ正しく組み立ててください。
※お手数ですが商品を組み立てる前に部品明細にて数量が揃っているか確認してください。

組立ての注意

- 1、組立の際は広い場所で行ってください。床や商品の傷つき・汚れ等の防止の為、段ボールやレジャーシートなどの敷物を敷いて下さい。
- 2、組立て中ネジは仮締め状態で組み上げてから、本締めして下さい。
- 3、組立中は部品を落下させるなどで怪我をしないように注意してください。

お手入れ方法

- 1、ご使用にあたって、時々ネジの緩み等がないかご確認ください。
(当製品は組立式ですので、必ず定期的(1~2ヶ月に1度)に各部のネジ部に緩みがないかご点検下さい。
- 2、表面にハイグロス処理を施しております為、ふきあげの際はやわらかい布等でお願い致します。

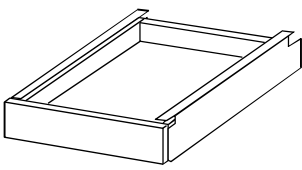
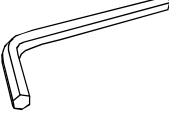
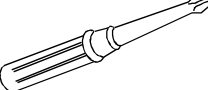
ご使用上の注意

- 1、火気の近くでご使用にならないで下さい。
- 2、極端に重いものを置かないで下さい。

TOKIO
藤沢工業 株式会社

万一部品不足など、不明な点がございましたら
お買い上げの店もしくは下記にご連絡下さい。

岐阜市日野南7-1-7
TEL 058-247-3311

部 品 明 細						
①		引出し本体 (補強付)	× 1	③		ワッシャー × 10
~ご用意していただくもの~						
②		L型ドライバー	× 1		プラスドライバー	× 1

1

梱包の中から①引出し本体(補強付)を取り出します。その後、引出しのみを図のように取りはずしておきます(図1参照)。
そして、補強となる鉄板側板(右側)に予め取り付けられている取付固定ビス2本を②L型ドライバーにて取り外しておきます(図2参照)。

図1

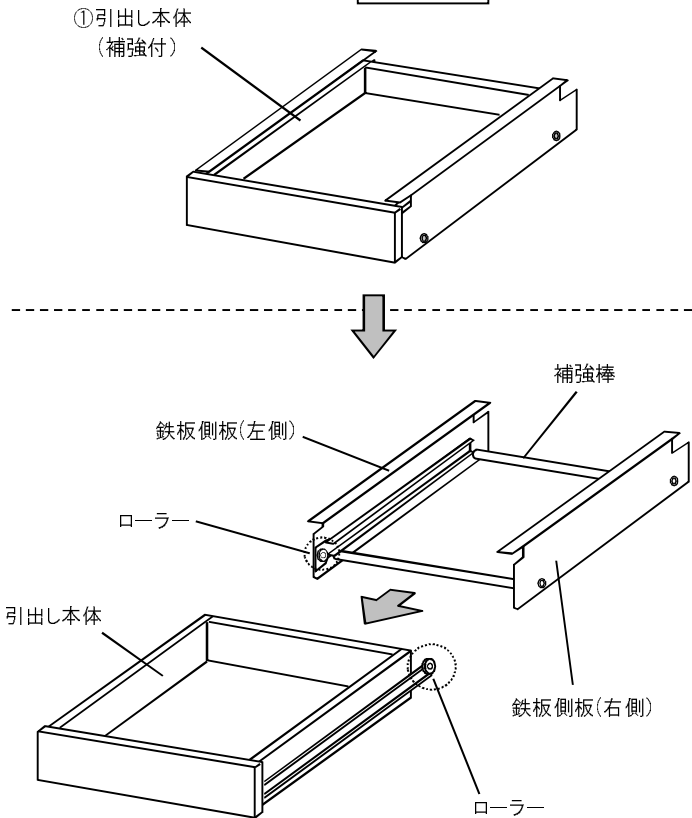
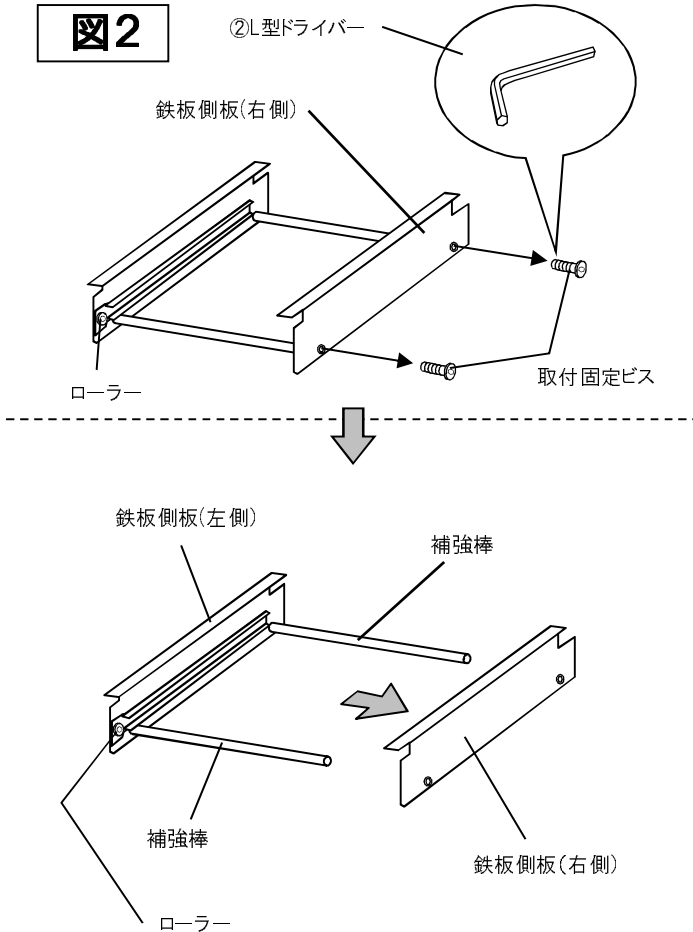


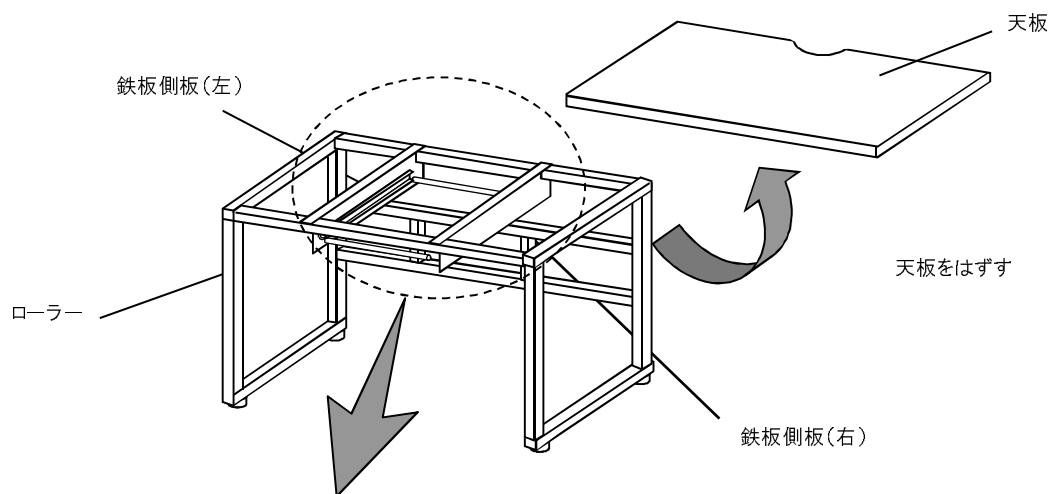
図2



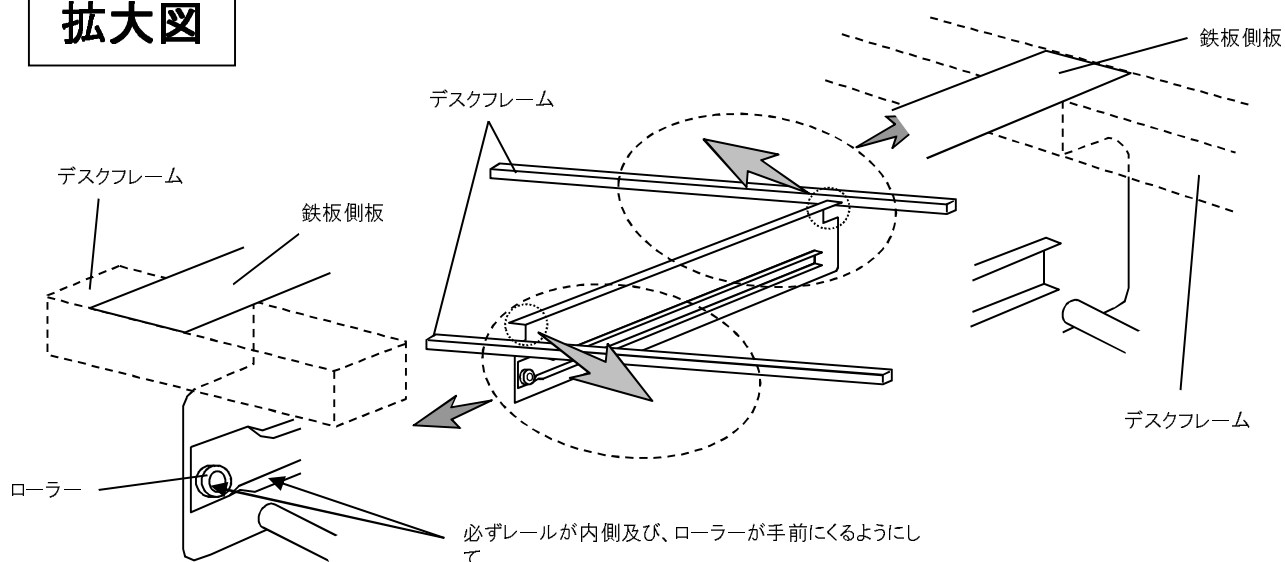
カラーセレクトオプション引出し DD-27N 組立説明図 3-(2)

2

デスク完成状態から天板のみ図のように外しておきます。そして鉄板側板(右)と鉄板側板(左)を順番にデスクのフレームにはめ込みます。この際、鉄板側板(右・左)に予めついているレールが内側及び、ローラーが手前になるように必ず取り付けて下さい(拡大図参照)。

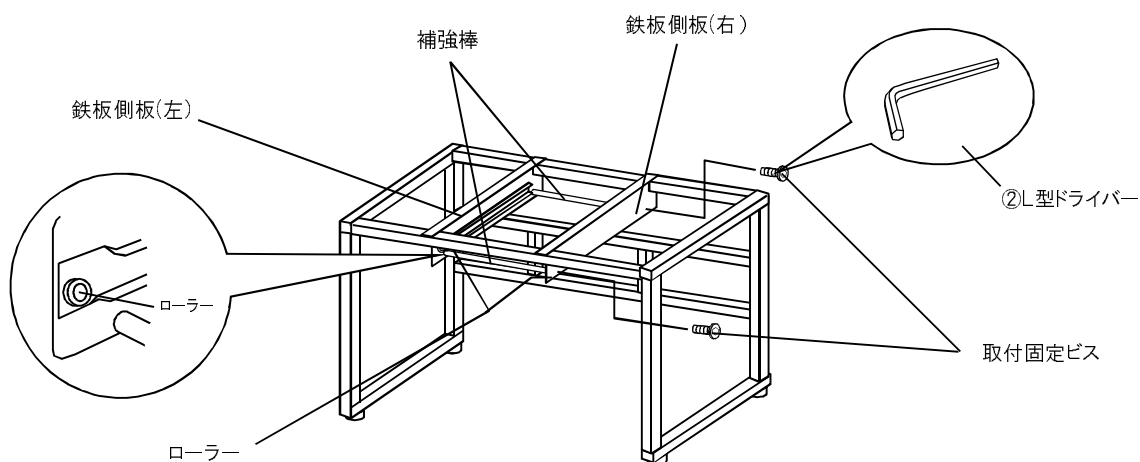


拡大図



3

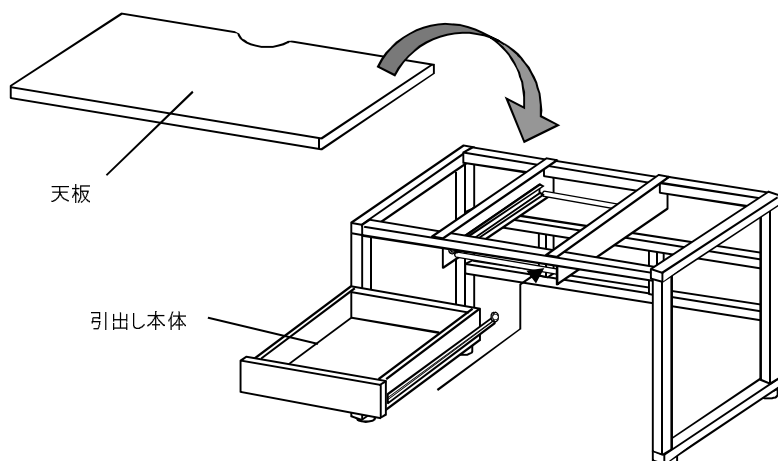
2 で取り付けた鉄板側板(右)及び鉄板側板(左)を固定する為に、1 で片側のみ取り外した補強棒を図のように取付固定ビスにて取り付け固定します(②L型ドライバー使用)(図参照)。



カラーセレクトオプション引出し DD-27N 組立説明図 3-(3)

4

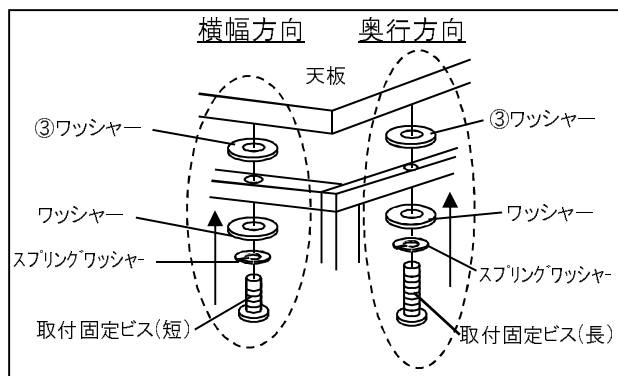
3 で組み立てたものに天板を取付けます。(この際、取付け方については必ず下記参照下さい。)次に 1 で補強から取り外した引出しを図のよう差し込み、その後 3・4 で取付けたビスの緩みがないか再度 確認して下さい。そして、完成となります。



～取付ビスにて天板を固定する際の注意事項～

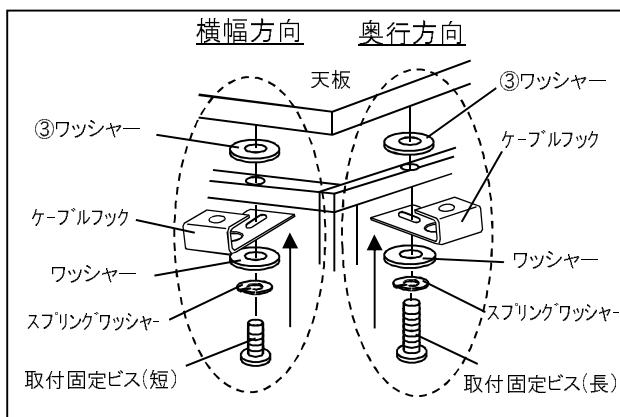
＜デスクにオプション引出しを取付ける場合＞

- ・横幅方向 ⇒ **取付固定ビス(短)**＋スプリングワッシャー＋ワッシャー
更に天板とフレーム間に③ワッシャーを取付けます。
- ・奥行方向 ⇒ **取付固定ビス(長)**＋スプリングワッシャー＋ワッシャー
更に天板とフレーム間に③ワッシャーを取付けます。

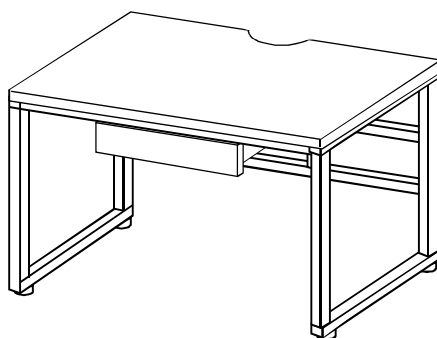


＜デスクにオプション引出し＋ケーブルフックを取付ける場合＞

- ・横幅方向 ⇒ **取付固定ビス(短)**＋スプリングワッシャー
＋ワッシャー＋ケーブルフック
更に天板とフレーム間に③ワッシャーを取付けます。
- ・奥行方向 ⇒ **取付固定ビス(長)**＋スプリングワッシャー
＋ワッシャー＋ケーブルフック
更に天板とフレーム間に③ワッシャーを取付けます。



完成図



カラーセレクトデスク幅180 DD-24N 組立説明図 3-(1)

この度は当製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この組み立て説明書をよくお読みのうえ正しく組み立てて下さい。
※お手数ですが商品を組み立てる前に部品明細にて数量が揃っているか確認してください。

組立ての注意

- 1、組立の際は広い場所で行ってください。床や商品の傷つき・汚れ等の防止の為、段ボールやレジャーシートなどの敷物を敷いて下さい。
- 2、組立て中ネジは仮締めの状態を組み上げてから、本締めして下さい。
- 3、組立中は部品を落下させるなどで怪我をしないように注意してください。

お手入れ方法

- 1、ご使用にあたって、時々ネジの緩み等がないかご確認願います。
(当製品は組立式ですので、必ず定期的（1～2ヶ月に1度）に各部のネジ部に緩みがないかご点検下さい。
- 2、表面にハイグロス処理を施しております為、ふきあげの際はやわらかい布等をお願い致します。

TOKIO

藤沢工業 株式会社

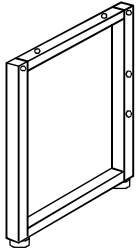
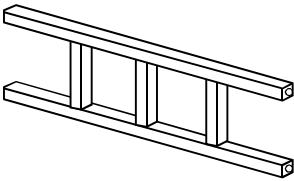
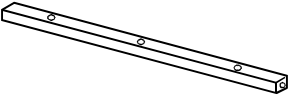
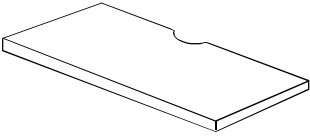
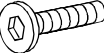
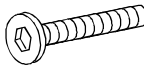
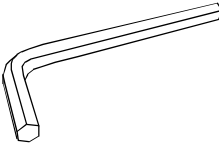
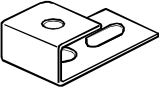
万一部品不足など、不明な点がございましたら
お買い上げの店もしくは下記にご連絡下さい

岐阜市日野南7-1-7

TEL 058-247-3311

ご使用上の注意

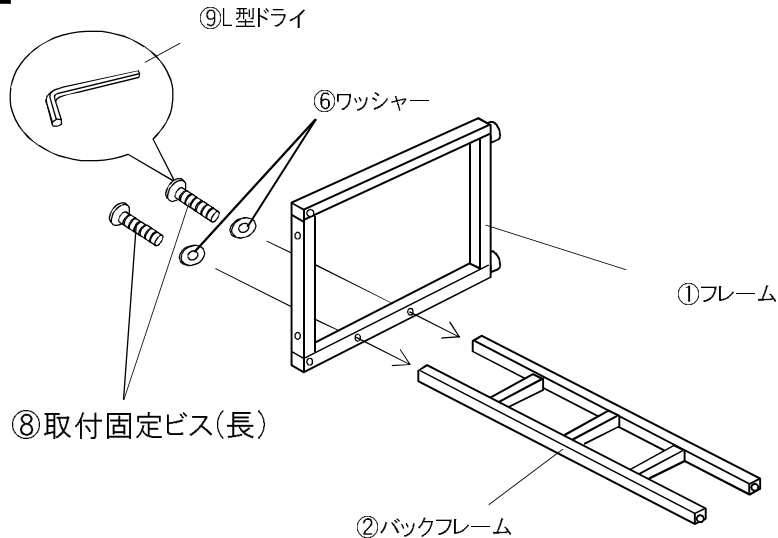
- 1、火気の近くでご使用にならないで下さい。
- 2、極端に重いものを置かないで下さい。

部 品 明 細			
①		フレーム (右・左) アジャスター付	× 2
②		バックフレーム	× 1
③		補 強 棒	× 2
④		天 板	× 1
⑤		スプリングワッシャー	× 10
⑥		ワッシャー	× 18
⑦		取付固定ビス (短)	× 6
⑧		取付固定ビス (長)	× 12
⑨		L型ドライバー (六角)	× 1
⑩		ケーブルフック	× 8
(ケーブルフックについて) 取り付け方法については、別紙参照下さい。 お客様のお好みで取り付け可能となります。			

カラーセレクトデスク幅180 DD-24N 組立説明図 3-(2)

1

①フレーム1本に②バックフレームを図のように合わせ、⑧取付固定ビス(長)に⑥ワッシャーを通したもので仮締めをしておきます(⑨L型ドライバー使用)。

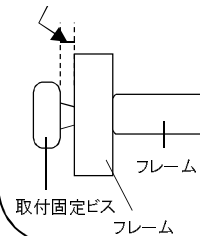


組立ての際のご注意!!

組み立ての際、「仮締め」「本締め」などが文章中に使用されています。
これは下記のように取り付けて下さい。

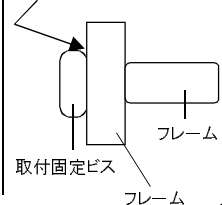
「仮締め」

フレームとビスの隙間



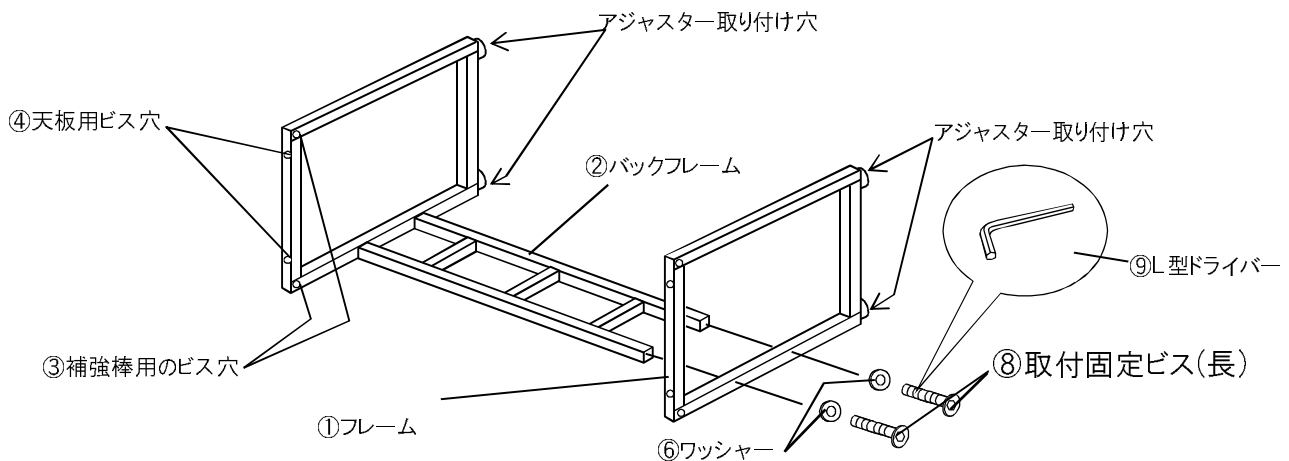
「本締め」

フレームとビスの隙間がなくしっかり固定されて



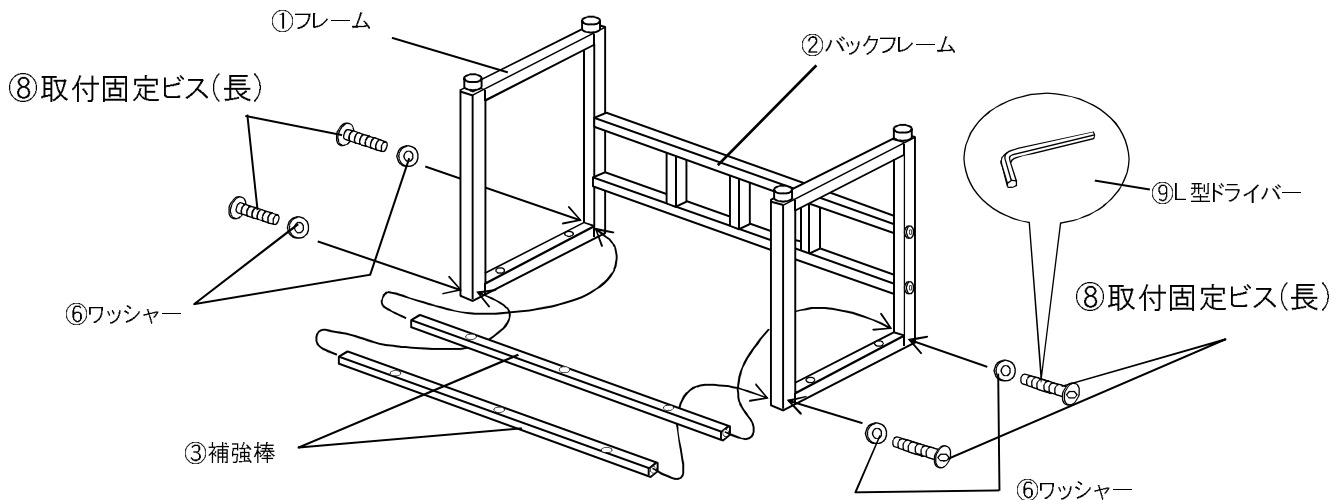
2

1 で組み立てたものに、残りの①フレームを図のように合わせ、反対側から⑧取付固定ビス(長)に⑥ワッシャーを通したもので仮締めをしておきます(⑨L型ドライバー使用)。
※ この時、①フレーム(左・右)の方向を間違えないようにして下さい(図参照)。



3

1、2 で組み立てたものを、図の状態に起こします。そこへ③補強棒2本を合わせ、両側各2ヶ所、⑧取付固定ビス(長)に⑥ワッシャーを通したもので取り付けます(本締め)。その後、1、2 で仮締めたビスをしっかりと取り付けて下さい(本締め)。



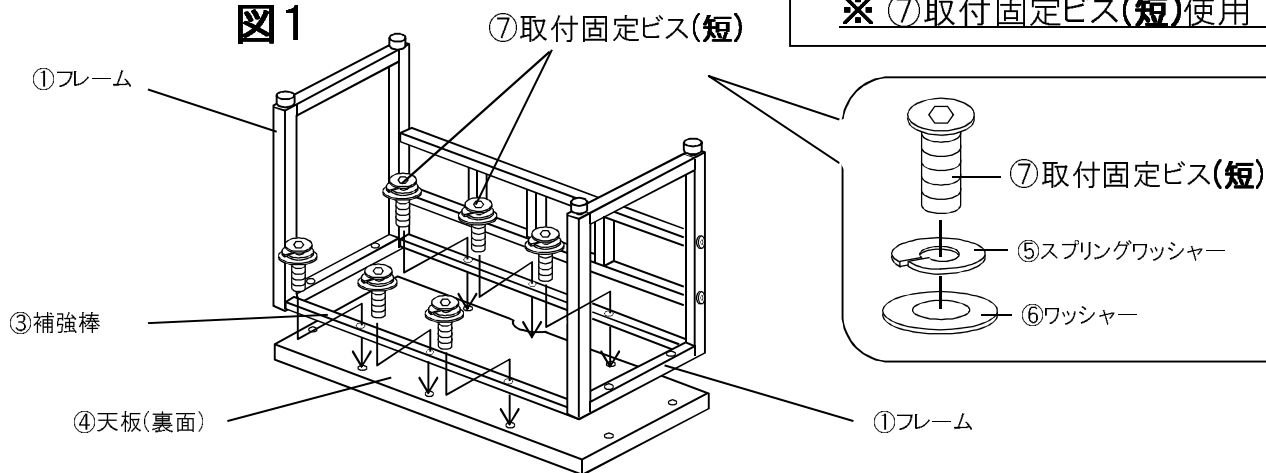
カラーセレクトデスク幅180 DD-24N 組立説明図 3-(3)

4

④天板裏面に 3 で組み立てたものを図のように合わせます。まず、④天板(裏面)と③補強棒を固定する際(横幅方向)は、⑦取付固定ビス(短)に⑤スプリングワッシャー、⑥ワッシャーの順に通しておいたものにて取り付けます(⑨L型ドライバー使用)(図1参照)

図1

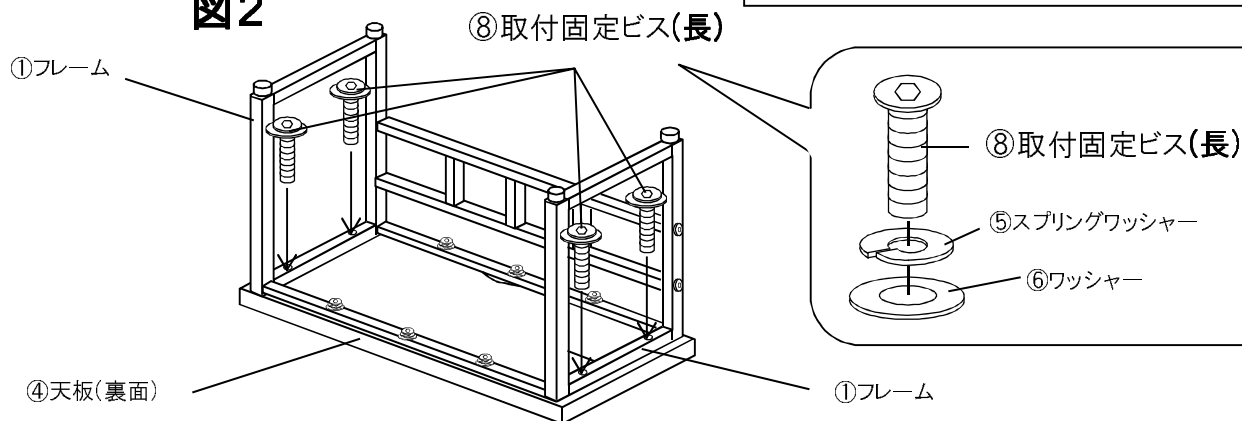
※ ⑦取付固定ビス(短)使用 ※



次に、④天板と①フレーム(右・左)を固定する際(奥行方向)は、⑧取付固定ビス(長)に⑤スプリングワッシャー、⑥ワッシャーの順に通したものにて取り付けます(⑨L型ドライバー使用)(図2参照)。

※ ⑧取付固定ビス(長)使用 ※

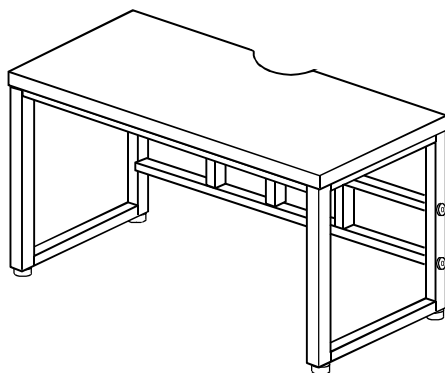
図2



※ 取付け箇所を間違えないようにご注意ください。

完成図

1 ~ 4 で取り付けたビスの緩みがないか確認して下さい。そして、完成となります。



こちらの商品は見目が美しく艶出し仕上げの塗装を施しております。

美しい艶を維持する為にデスクマット(透明ビニール)等をご利用になることをお勧めいたします。

カラーセレクトデスク幅150 DD-23N 組立説明図 3-(1)

この度は当製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この組み立て説明書をよくお読みのうえ正しく組み立ててください。
※お手数ですが商品を組み立てる前に部品明細にて数量が揃っているか確認してください。

組立ての注意

- 組立の際は広い場所で行ってください。床や商品の傷つき・汚れ等の防止の為、段ボールやレジャーシートなどの敷物を敷いて下さい。
- 組立て中ネジは仮締め状態で組み上げてから、本締めして下さい。
- 組立中は部品を落下させるなどで怪我をしないように注意してください。

お手入れ方法

- ご使用にあたって、時々ネジの緩み等がないかご確認願います。
(当製品は組立式ですので、必ず定期的(1~2ヶ月に1度)に各部のネジ部に緩みがないかご点検下さい。
- 表面にハイグロス処理を施しております為、ふきあげの際はやわらかい布等でお願致します。

TOKIO
藤沢工業 株式会社

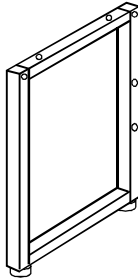
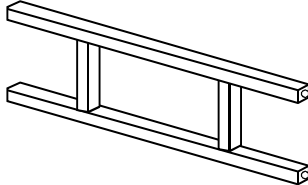
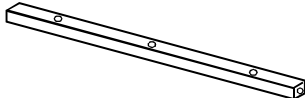
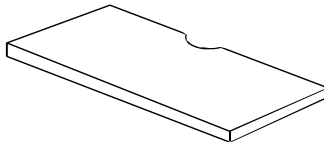
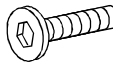
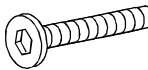
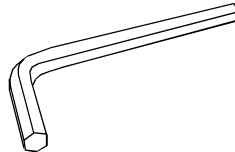
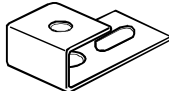
万一部品不足など、不明な点がございましたら
お買い上げの店もしくは下記にご連絡下さい

岐阜市日野南7-1-7

TEL 058-247-3311

ご使用上の注意

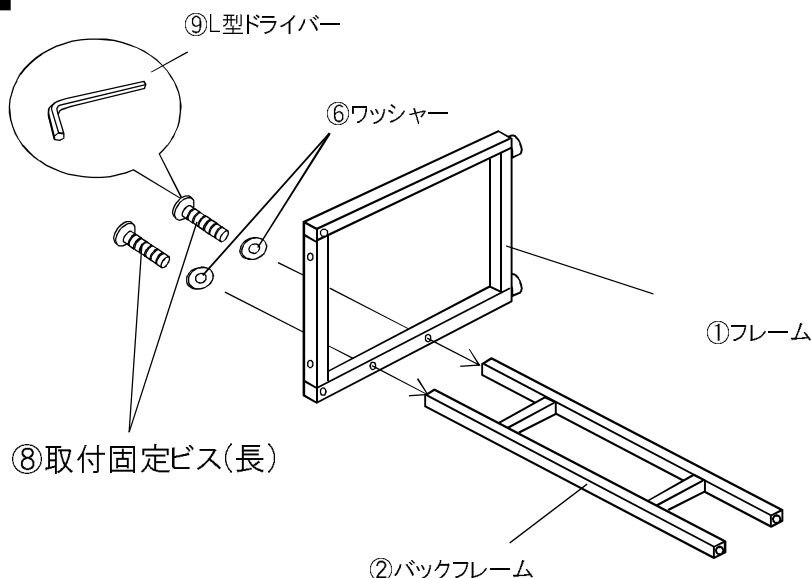
- 火気の近くでご使用にならないで下さい。
- 極端に重いものを置かないで下さい。

部 品 明 細			
①		フレーム (右・左) アジャスター付	× 2
②		バックフレーム	× 1
③		補 強 棒	× 2
④		天 板	× 1
⑤		スプリングワッシャー	× 10
⑥		ワッシャー	× 18
⑦		取付固定ビス (短)	× 6
⑧		取付固定ビス (長)	× 12
⑨		L型ドライバー (六角)	× 1
⑩		ケーブルフック	× 8
	(ケーブルフックについて) 取り付け方法については、別紙参照下さい。 お客様のお好みで取り付け可能となります。		

カラーセレクトデスク幅150 DD-23N 組立説明図 3-(2)

1

①フレーム1本に②バックフレームを図のように合わせ、⑧取付固定ビス(長)に⑥ワッシャーを通したもので仮締めをしておきます(⑨L型ドライバー使用)。

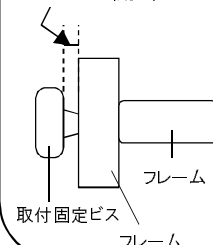


組立ての際のご注意!!

組み立ての際、「仮締め」「本締め」などが文章中に使用されています。これは下記のように取り付けて下さい。

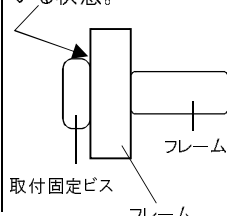
「仮締め」

フレームとビスの隙間が1~2mm開く程度。



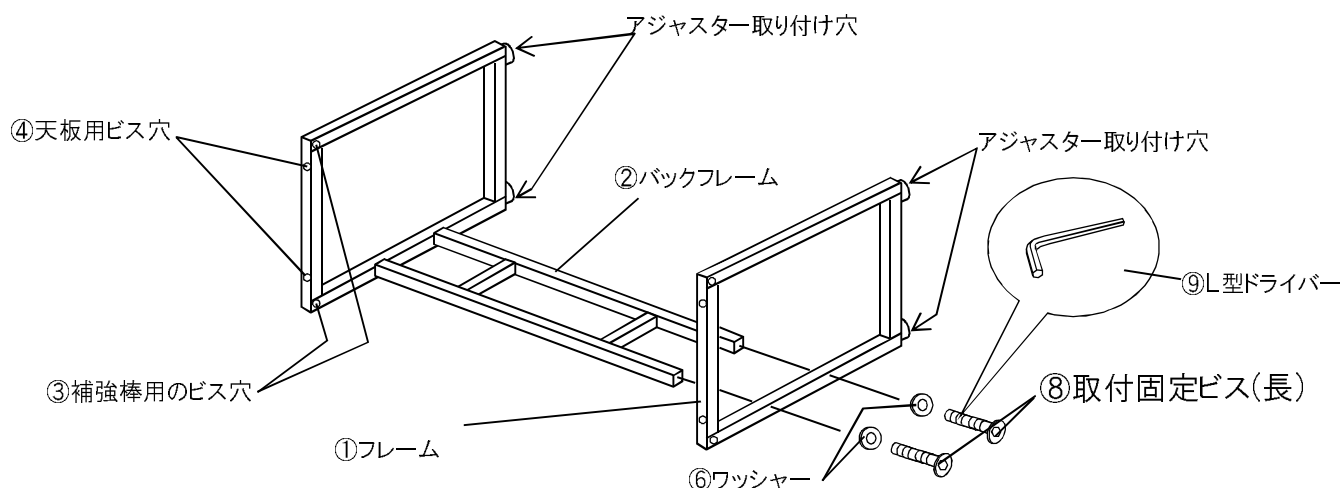
「本締め」

フレームとビスの隙間がなくしっかり固定されている状態。



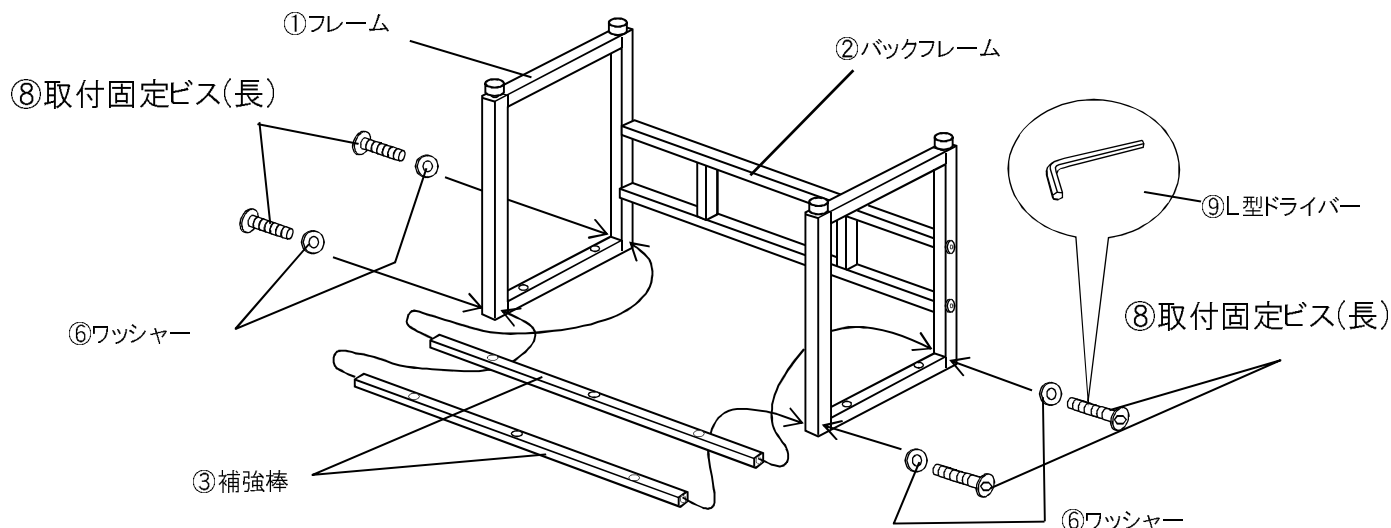
2

1 で組み立てたものに、残りの①フレームを図のように合わせ、反対側から⑧取付固定ビス(長)に⑥ワッシャーを通したもので仮締めをしておきます(⑨L型ドライバー使用)。
※ この時、①フレーム(左・右)の方向を間違えないようにして下さい(図参照)。



3

1、2 で組み立てたものを、図の状態に起こします。そこへ③補強棒2本を合わせ、両側各2ヶ所、⑧取付固定ビス(長)に⑥ワッシャーを通したもので取り付けます(本締め)。その後、1、2 で仮締めしたビスをしっかりと取り付けて下さい(本締め)。



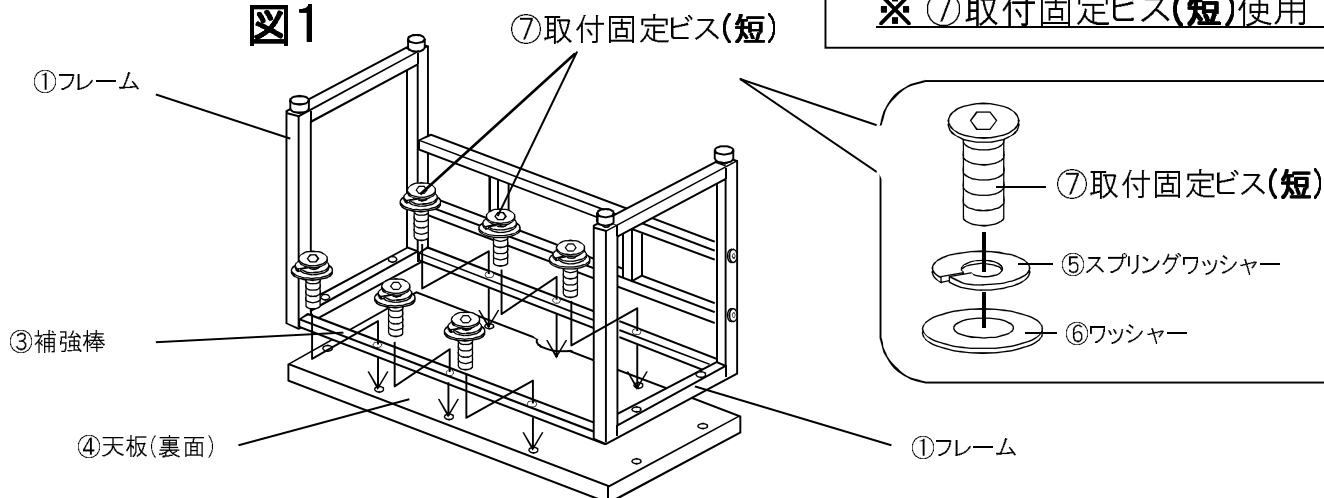
カラーセレクトデスク幅150 DD-23N 組立説明図 3-(3)

4

④天板裏面に 3 で組み立てたものを図のように合わせます。まず、④天板(裏面)と③補強棒を固定する際(横幅方向)は、⑦取付固定ビス(短)に⑤スプリングワッシャー、⑥ワッシャーの順に通しておいたものにて取り付けます(⑨L型ドライバー使用)(図1参照)

図1

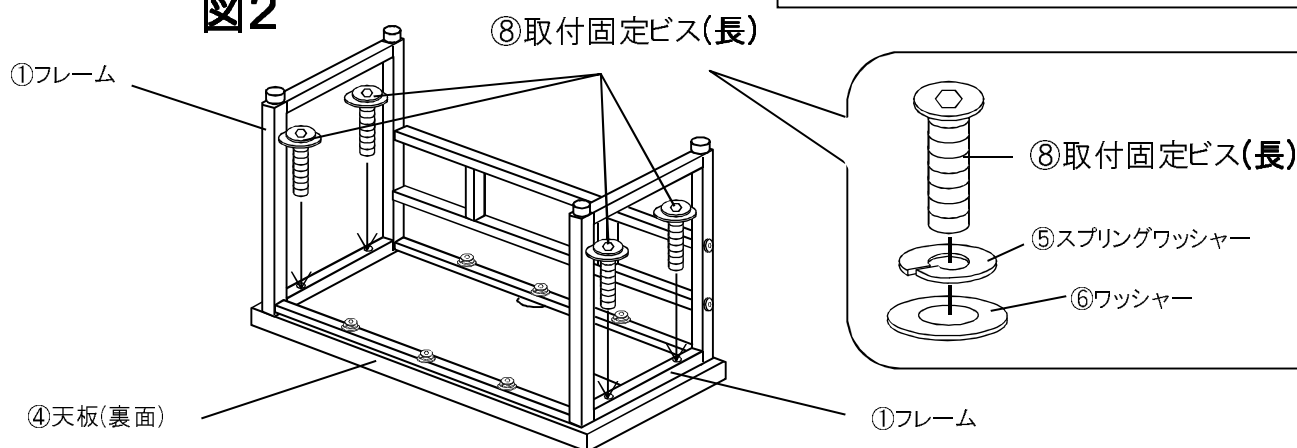
※ ⑦取付固定ビス(短)使用 ※



次に、④天板と①フレーム(右・左)を固定する際(奥行方向)は、⑧取付固定ビス(長)に⑤スプリングワッシャー、⑥ワッシャーの順に通したものにて取り付けます(⑨L型ドライバー使用)(図2参照)。

※ ⑧取付固定ビス(長)使用 ※

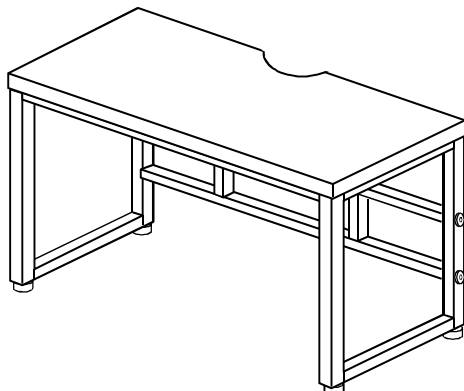
図2



※ 取付け箇所を間違えないようにご注意ください。

完成図

1 ~ 4 で取り付けたビスの緩みがないか確認して下さい。そして、完成となります。



こちらの商品は見目が美しく艶出し仕上げの塗装を施しております。

美しい艶を維持する為にデスクマット(透明ビニール)等をご利用になることをお勧めいたします。

カラーセレクトデスク 幅120 DD-22N 組立説明図 3-(1)

この度は当製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この組み立て説明書をよくお読みのうえ正しく組み立ててください。
※お手数ですが商品を組み立てる前に部品明細にて数量が揃っているか確認してください。

組立ての注意

- 1、組立の際は広い場所で行ってください。床や商品の傷つき・汚れ等の防止の為、段ボールやレジャーシートなどの敷物を敷いて下さい。
- 2、組立て中ネジは仮締め状態で組み上げてから、本締めして下さい。
- 3、組立中は部品を落下させるなどで怪我をしないように注意してください。

お手入れ方法

- 1、ご使用にあたって、時々ネジの緩み等がないかご確認ください。
(当製品は組立式ですので、必ず定期的 (1~2ヶ月に1度) に各部のネジ部に緩みがないかご点検下さい。
- 2、表面にハイグロス処理を施しております為、ふきあげの際はやわらかい布等をお願い致します。

TOKIO

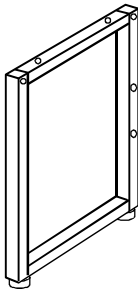
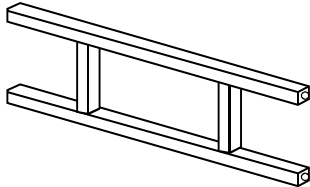
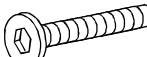
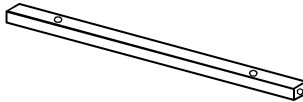
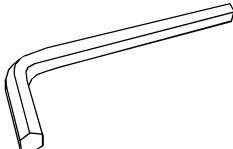
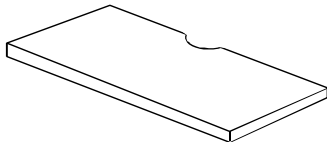
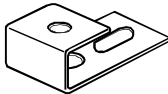
藤沢工業 株式会社

万一部品不足など、不明な点がございましたら
お買い上げの店もしくは下記にご連絡下さい

岐阜市日野南7-1-7
TEL 058-247-3311

ご使用上の注意

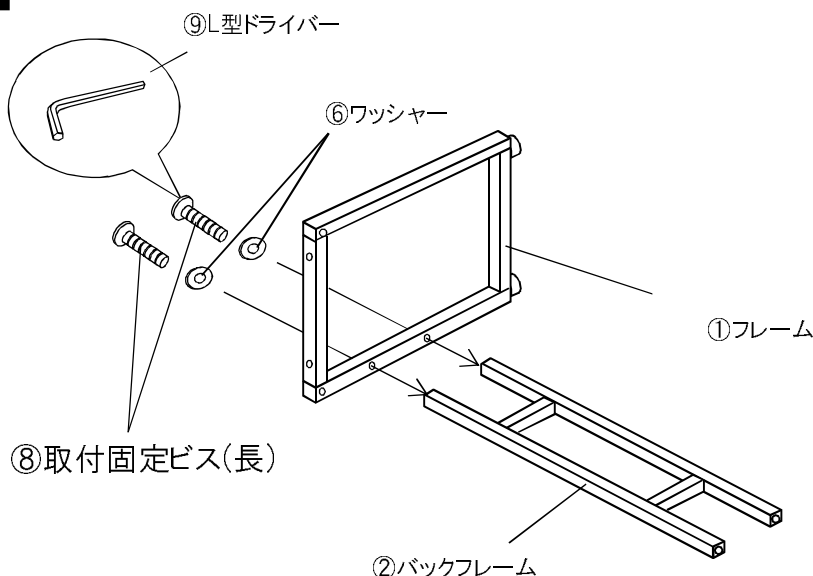
- 1、火気の近くでご使用にならない下さい。
- 2、極端に重いものを置かない下さい。

部 品 明 細							
①		フレーム (右・左) アジャスター付	×2	⑤		スプリングワッシャー	×8
②		バックフレーム	×1	⑥		ワッシャー	×16
				⑦		取付固定ビス (短)	×4
				⑧		取付固定ビス (長)	×12
③		補 強 棒	×2	⑨		L型ドライバー (六角)	×1
④		天 板	×1	⑩		ケーブルフック	×7
				(ケーブルフックについて) 取り付け方法については、別紙参照下さい。 お客様の好みで取り付け可能となります。			

カラーセレクトデスク幅120 DD-22N 組立説明図 3-(2)

1

①フレーム1本に②バックフレームを図のように合わせ、⑧取付固定ビス(長)に⑥ワッシャーを通したもので仮締めをしておきます(⑨L型ドライバー使用)。

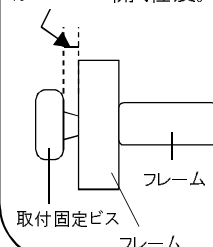


組立ての際のご注意!!

組み立ての際、「仮締め」「本締め」などが文章中に使用されています。これは下記のように取り付けて下さい。

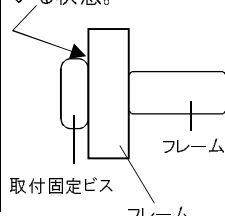
「仮締め」

フレームとビスの隙間が1~2mm開く程度。



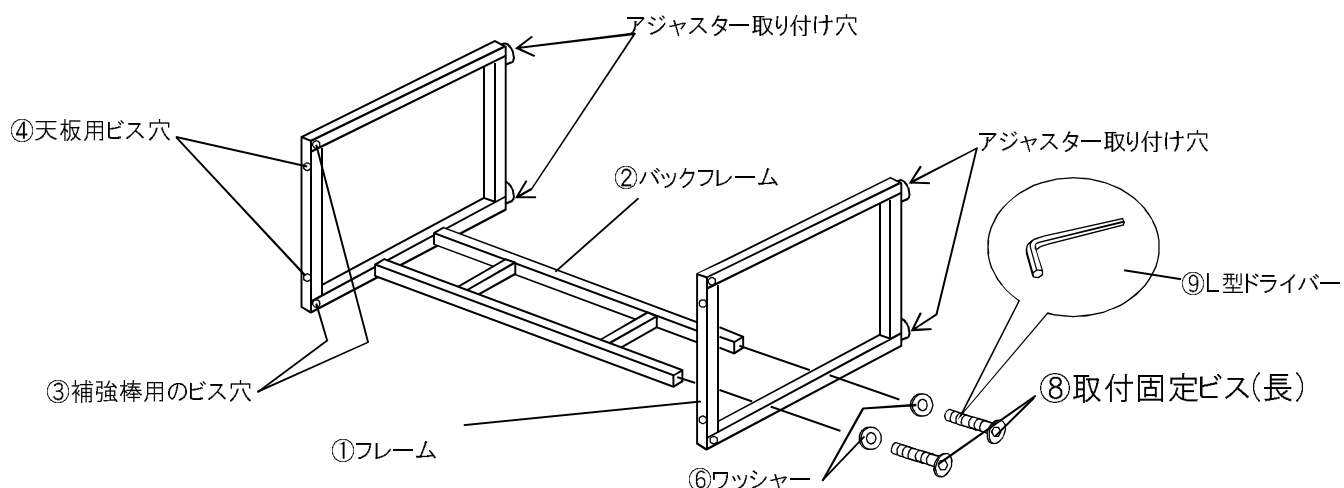
「本締め」

フレームとビスの隙間がなくしっかり固定されている状態。



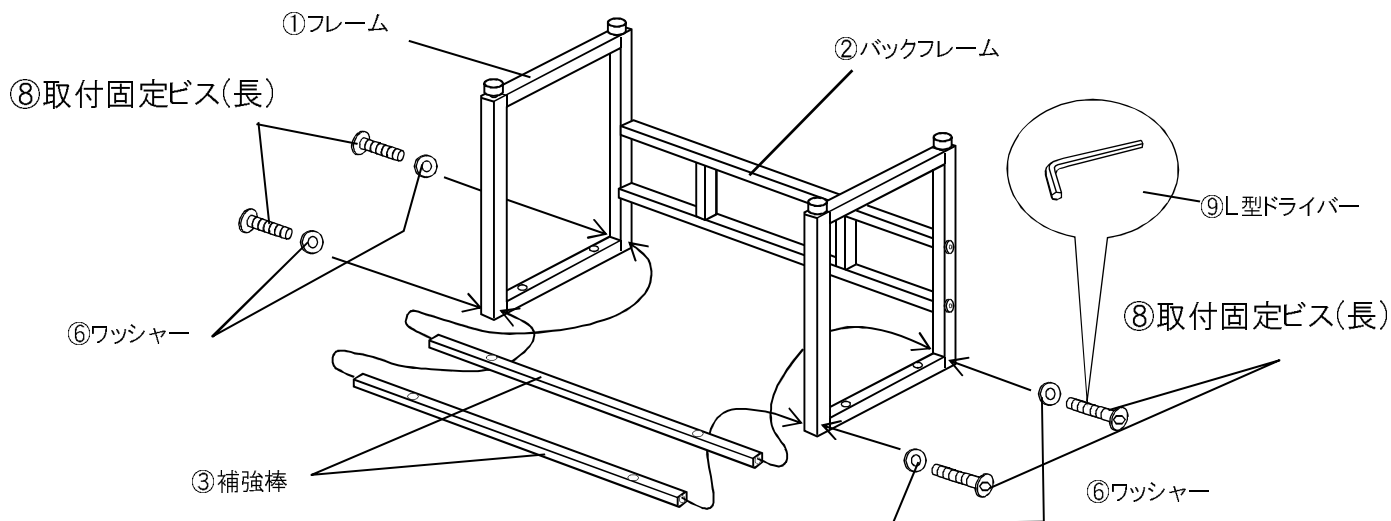
2

1 で組み立てたものに、残りの①フレームを図のように合わせ、反対側から⑧取付固定ビス(長)に⑥ワッシャーを通したもので仮締めをしておきます(⑨L型ドライバー使用)。
※ この時、①フレーム(左・右)の方向を間違えないようにして下さい(図参照)。



3

1、2 で組み立てたものを、図の状態に起こします。そこへ③補強棒2本を合わせ、両側各2ヶ所、⑧取付固定ビス(長)に⑥ワッシャーを通したもので取り付けます(本締め)。その後、1、2 で仮締めしたビスをしっかりと取り付けて下さい(本締め)。

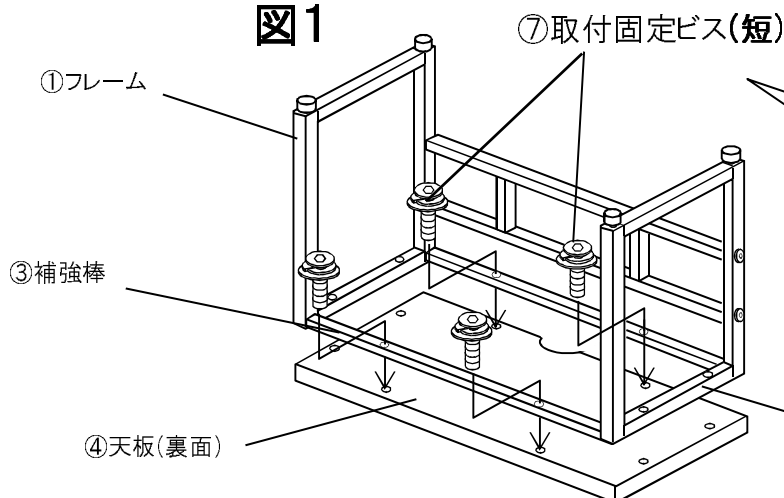


カラーセレクトデスク幅120 DD-22N 組立説明図 3-(3)

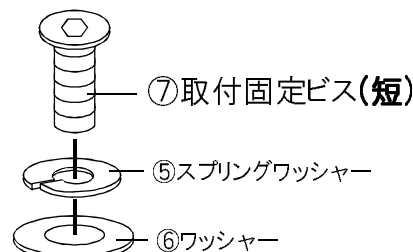
4

④天板裏面に 3 で組み立てたものを図のように合わせます。まず、④天板(裏面)と③補強棒を固定する際(横幅方向)は、⑦取付固定ビス(短)に⑤スプリングワッシャー、⑥ワッシャーの順に通しておいたものにて取り付けます(⑨L型ドライバー使用)(図1参照)

図1

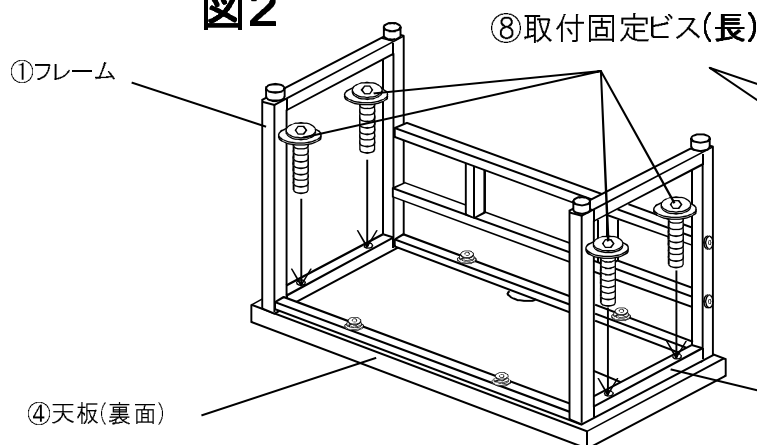


※ ⑦取付固定ビス(短)使用 ※

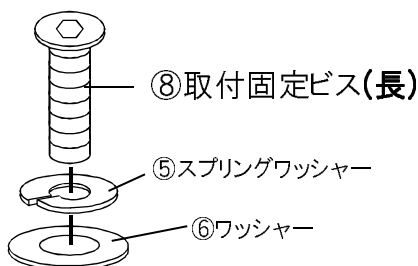


次に、④天板と①フレーム(右・左)を固定する際(奥行方向)は、⑧取付固定ビス(長)に⑤スプリングワッシャー、⑥ワッシャーの順に通したものにて取り付けます(⑨L型ドライバー使用)(図2参照)。

図2



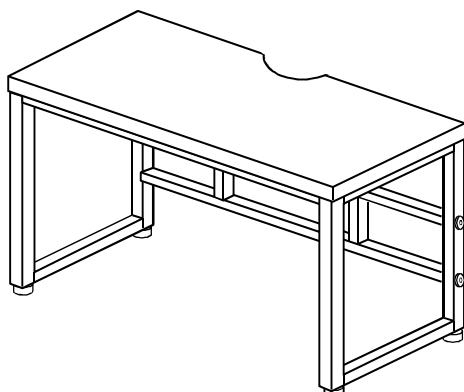
※ ⑧取付固定ビス(長)使用 ※



※ 取付け箇所を間違えないようにご注意ください。

完成図

1 ~ 4 で取り付けたビスの緩みがないか確認して下さい。そして、完成となります。



こちらの商品は見目が美しく艶出し仕上げの塗装を施しております。

美しい艶を維持する為にデスクマット(透明ビニール)等をご利用になることをお勧めいたします。

カラーセレクトデスク幅90 DD-21N 組立説明図 3-(1)

この度は当製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この組み立て説明書をよくお読みのうえ正しく組み立ててください。
※お手数ですが商品を組み立てる前に部品明細にて数量が揃っているか確認してください。

組立ての注意

- 1、組立の際は広い場所で行ってください。床や商品の傷つき・汚れ等の防止の為、段ボールやレジャーシートなどの敷物を敷いて下さい。
- 2、組立て中ネジは仮締め状態で組み上げてから、本締めして下さい。
- 3、組立中は部品を落下させるなどで怪我をしないように注意してください。

お手入れ方法

- 1、ご使用にあたって、時々ネジの緩み等がないかご確認願います。
(当製品は組立式ですので、必ず定期的 (1~2ヶ月に1度) に各部のネジ部に緩みがないかご点検下さい。
- 2、表面にハイクロス処理を施しております為、ふきあげの際はやわらかい布等でお願い致します。

TOKIO

藤沢工業 株式会社

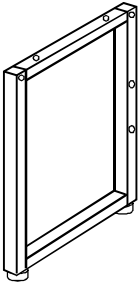
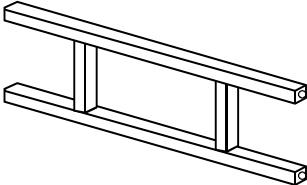
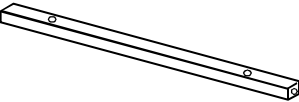
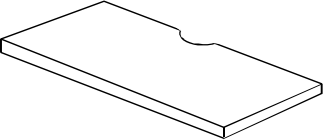
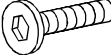
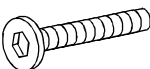
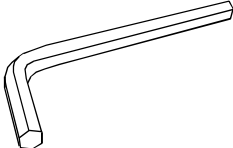
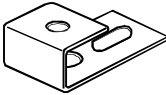
万一部品不足など、不明な点がございましたら
お買い上げの店もしくは下記にご連絡下さい

岐阜市日野南7-1-7

TEL 058-247-3311

ご使用上の注意

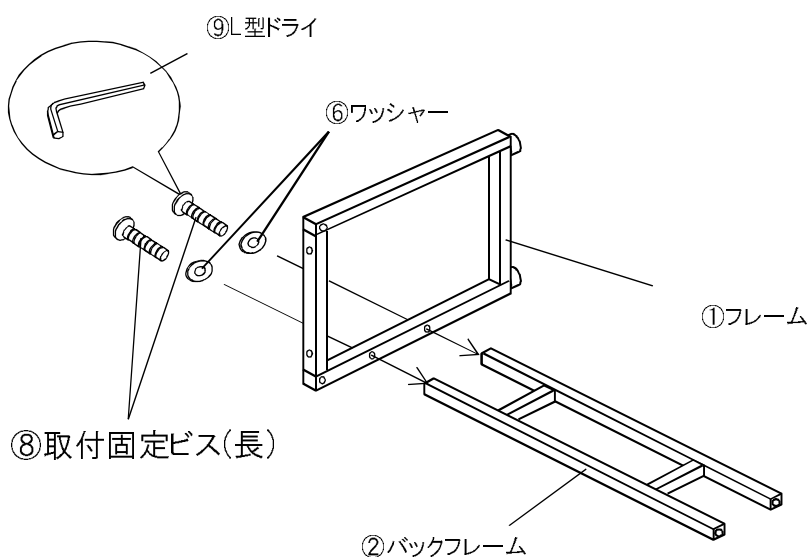
- 1、火気の近くでご使用にならないで下さい。
- 2、極端に重いものを置かないで下さい。

部 品 明 細			
①		フレーム (右・左) アジャスター付	×2
②		バックフレーム	×1
③		補強棒	×2
④		天板	×1
⑤		スプリングワッシャー	×8
⑥		ワッシャー	×16
⑦		取付固定ビス (短)	×4
⑧		取付固定ビス (長)	×12
⑨		L型ドライバー (六角)	×1
⑩		ケーブルフック	×7
(ケーブルフックについて) 取り付け方法については、別紙参照下さい。 お客様のお好みで取り付け可能となります。			

カラーセレクトデスク 幅90 DD-21N 組立説明図 3-(2)

1

①フレーム1本に②バックフレームを図のように合わせ、⑧取付固定ビス(長)に⑥ワッシャーを通したもので仮締めをしておきます(⑨L型ドライバー使用)。

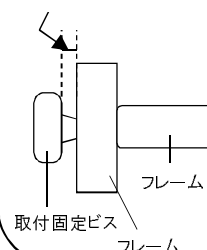


組立ての際のご注意!!

組み立ての際、「仮締め」「本締め」などが文章中に使用されています。
これは下記のように取り付けて下さい。

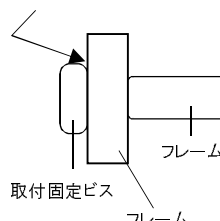
「仮締め」

フレームとビスの隙間



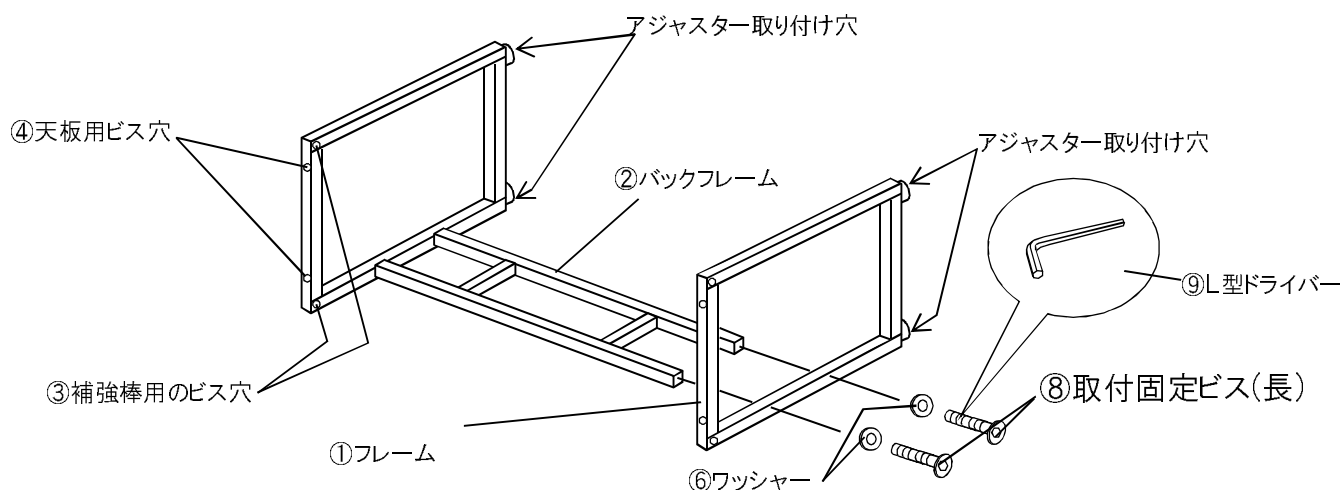
「本締め」

フレームとビスの隙間がなくしっかり固定されて



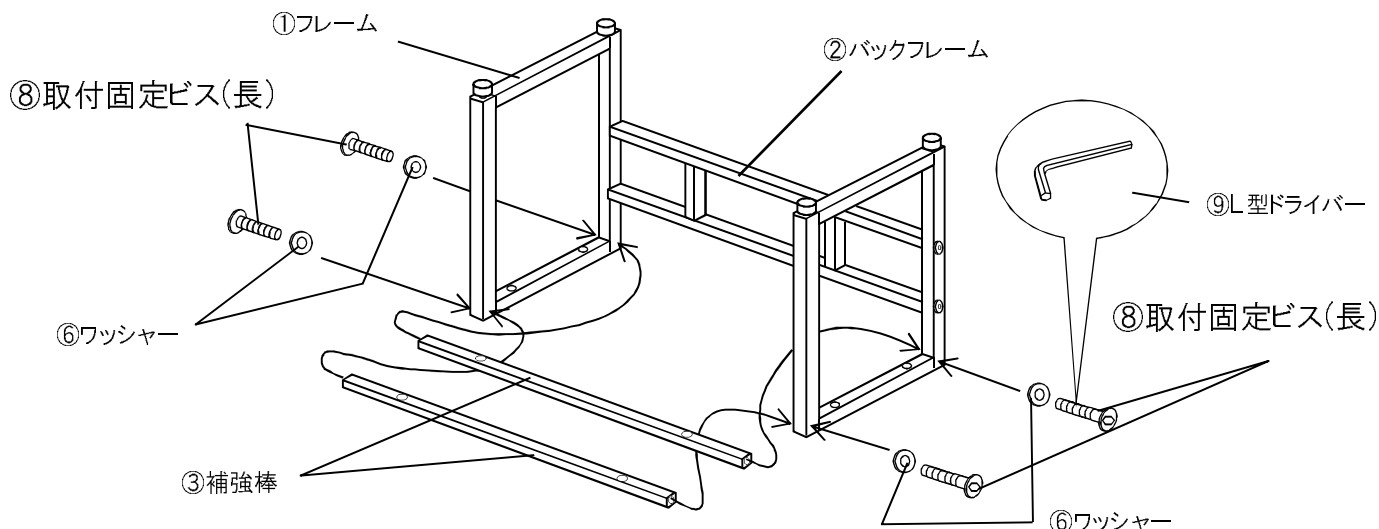
2

1 で組み立てたものに、残りの①フレームを図のように合わせ、反対側から⑧取付固定ビス(長)に⑥ワッシャーを通したもので仮締めをしておきます(⑨L型ドライバー使用)。
※ この時、①フレーム(左・右)の方向を間違えないようにして下さい(図参照)。



3

1、2 で組み立てたものを、図の状態に起こします。そこへ③補強棒2本を合わせ、両側各2ヶ所、⑧取付固定ビス(長)に⑥ワッシャーを通したもので取り付けます(本締め)。その後、1、2 で仮締めたビスをしっかりと取り付けて下さい(本締め)。

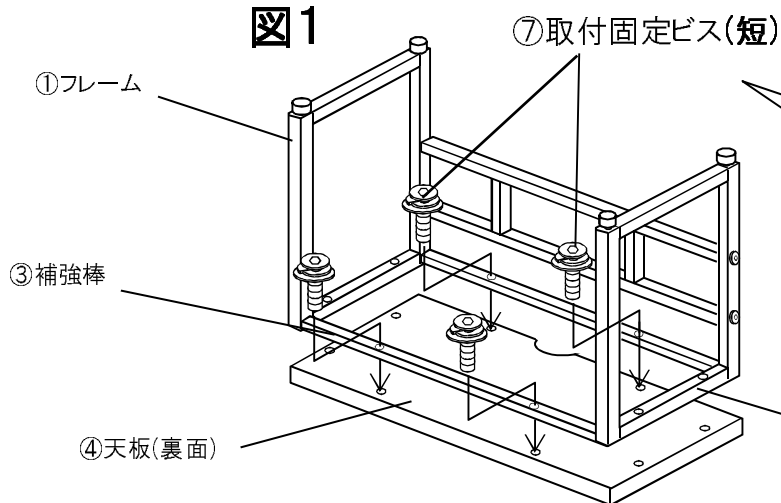


カラーセレクトデスク幅90 DD-21N 組立説明図 3-(3)

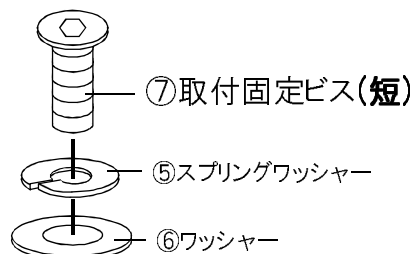
4

④天板裏面に 3 で組み立てたものを図のように合わせます。まず、④天板(裏面)と③補強棒を固定する際(横幅方向)は、⑦取付固定ビス(短)に⑤スプリングワッシャー、⑥ワッシャーの順に通しておいたものにて取り付けます(⑨L型ドライバー使用)(図1参照)

図1

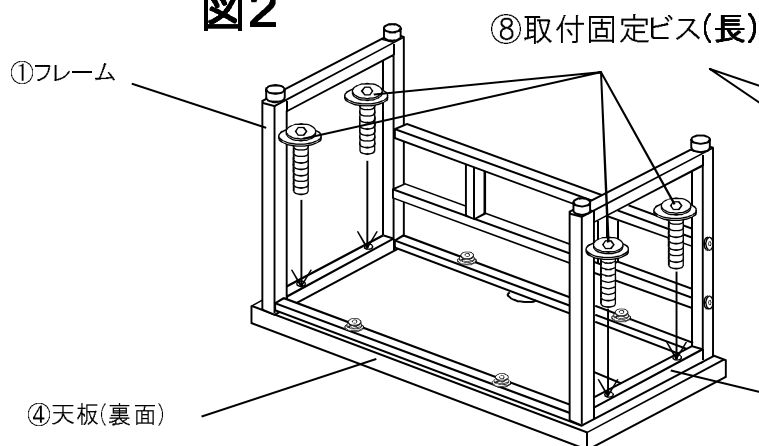


※ ⑦取付固定ビス(短)使用 ※

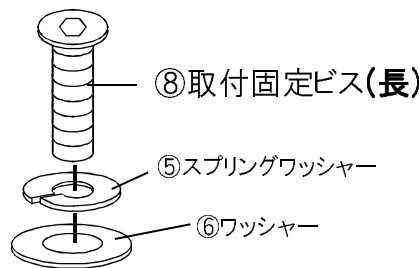


次に、④天板と①フレーム(右・左)を固定する際(奥行方向)は、⑧取付固定ビス(長)に⑤スプリングワッシャー、⑥ワッシャーの順に通したものにて取り付けます(⑨L型ドライバー使用)(図2参照)。

図2



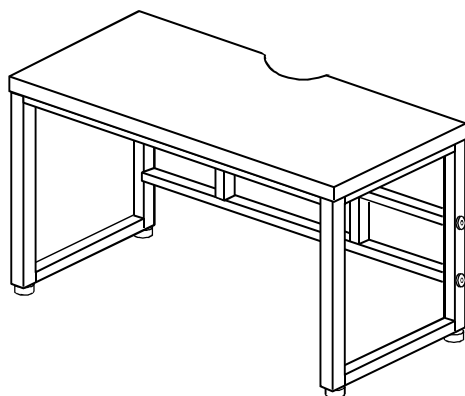
※ ⑧取付固定ビス(長)使用 ※



※ 取付け箇所を間違えないようにご注意ください。

完成図

1 ~ 4 で取り付けたビスの緩みがないか確認して下さい。そして、完成となります。



こちらの商品は見目が美しく艶出し仕上げの塗装を施しております。

美しい艶を維持する為にデスクマット(透明ビニール)等をご利用になることをお勧めいたします。

DD-27N オプション引き出し

取扱説明書

このたびは、弊社の商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。
当商品を正しくお使いいただくため、この取扱説明書をお読みください。
商品の使用期間中はいつでもお読みになれるよう、大切に保管してください。

設置方法



警告

- 地震や津波などの予期せぬ災害で家具が倒れて怪我をすることがあります。建物の壁、床、天井等に市販されている固定金具でしっかりと固定してください。高湿多湿の部屋では、カビ、ダニが発生しやすくなり健康を害することがあります。家具の裏側も風通しをよくする為、壁から少し離して設置したり、部屋の換気をしてください。
- 直射日光や熱、冷暖房器の風が直接当たらないようにしてください。ひずみやくるとの原因になることがあります。
- 家具は水平に保つように固い床面に置いてください。傾いたり、ガタツキのあるまま使っていると扉の開閉や引出しの出し入れがスムーズに出来なくなったり、家具の強度が落ちてしまう原因となります。
- 他の家具の上に積み重ねてご使用になる場合は、大変危険ですので脱落しないよう市販されている固定金具でしっかりと固定してください。

使用方法



危険

- 家具を本来の目的以外では使用しないでください。家具の上で立ったり、飛んだり、踏み台代わりにしたり、棚板や引出しの上に登ったり、屋外で使用するなどは絶対にしないでください。
- キャスターがついている家具は、上に乗ったり、激しく動かしたり、押して遊んだり、想定以上の重量の物を置いたりしないでください。倒れて怪我をしたり、床を傷つけたり、他の物を壊す恐れがあります。
- 引出しや引き手の上に乗ったり、扉にぶら下がったり、無理な力で引っ張ったりしないでください。家具が倒れて怪我をする恐れがあります。
- 取り外しのできる棚は、棚受け金具をしっかりと取付けてください。棚板が外れて物が落ち、破損や怪我の原因になります。

使用方法



注意

- 取り外しのできる棚には、棚受け金具をしっかりと取付けてください。棚板が外れて物が落ち、破損や怪我の原因になります。
- 木材の接ぎ削(ホルムアルデヒド)等が残っている家具で、極稀にアレルギー症状を引き起こすことがあります。換気を十分にしておいてください。乳幼児の衣類等、ベビー用品を収納される場合は特に注意してください。
- 引き出しがついている家具は、いっぱいに引き出すと抜け落ちて怪我をする恐れがあります。
- 家具を移動する時は落としたり引きずったりしないでください。破損や怪我をする恐れがあります。
- ガラスや鏡のついている家具で、扉を強く開閉したりすると、外れて破損し怪我をする恐れがあります。
- 扉の開閉や引出しの出し入れの際は、指を挟む恐れがあります。特にお子様が使用される場合には、充分にご注意ください。

お手入れ方法



警告

- 蝶番や脚の取付金具に使用する固定用ネジ類が緩んでいないか定期的に点検し、緩みがあったときには、増し締めをしてください。また、家具の移動後も点検してください。緩んだまま使っていると、家具が壊れて怪我をする恐れがあります。
- 害虫を発生した場合は直ちに殺虫や防虫処理を行ってください。他から入った可能性もありますので、放置すると害虫が広がる恐れがあります。
- 汚れを拭き取る時は固く絞った雑巾を使用して、シンナー、ベンジン等は使用しないでください。

お問い合わせ先

■万一部品漏れや部材の破損があったとき、組立方が分からない、その他不明な点があったときは、下記の連絡先までご連絡ください。

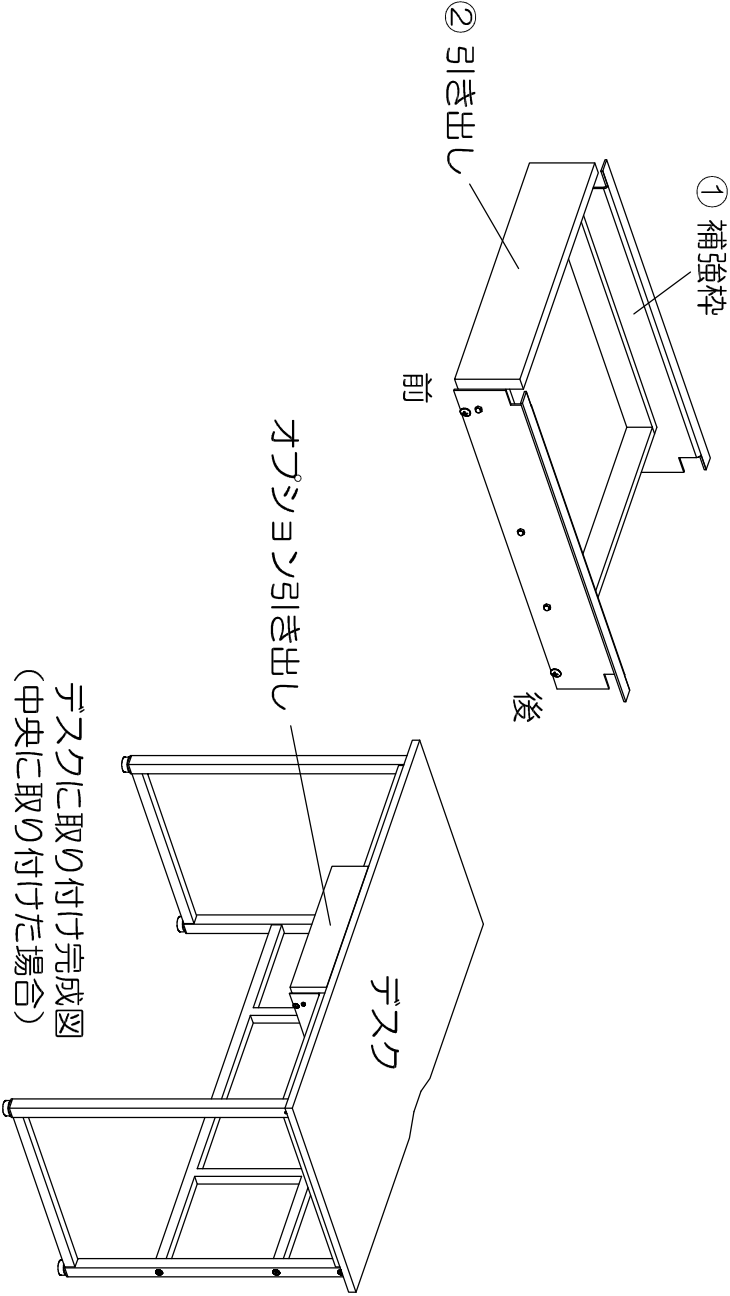
製造・販売

東洋金属 株式会社
TEL 0587-55-0171 / FAX 0587-55-6210

〒483-8135 愛知県江南市小郷町栗田木1番地

受付時間 月曜日～金曜日 AM9:30～PM5:00 (土、日、祝日、年末年始、夏期休暇等は除く)

完成図・各部名称

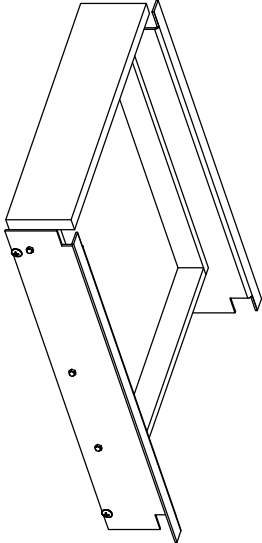


組立前の準備

- 取り付けに使用する工具：DDデスクシリーズに付属のL型ドライバー（六角）か、市販の六角レンチ（4mm）をご使用ください。
- 組立場所：なるべく広い部屋で、床や、商品を傷つけないように敷物を敷いてください。
- 部材、部品の確認：組み立てる前に、すべての部品と部材を出して、破損、不足が無い

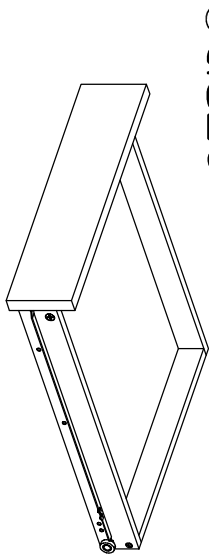
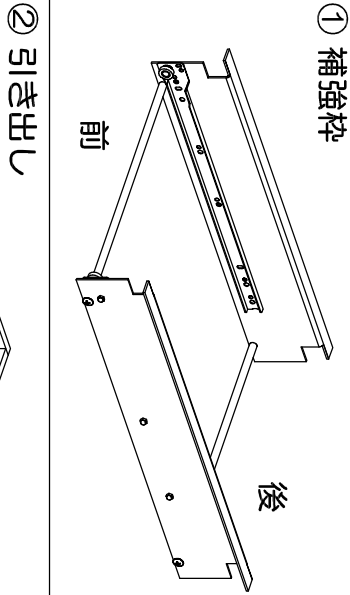
部材・部品表

オプション引き出し 1セット



このオプション引き出しは右図のように、①補強枠と②引き出しの二つの製品で構成されています。

※このオプション引き出しはDDシリーズのデスク以外には取り付けできません。



1台

1台

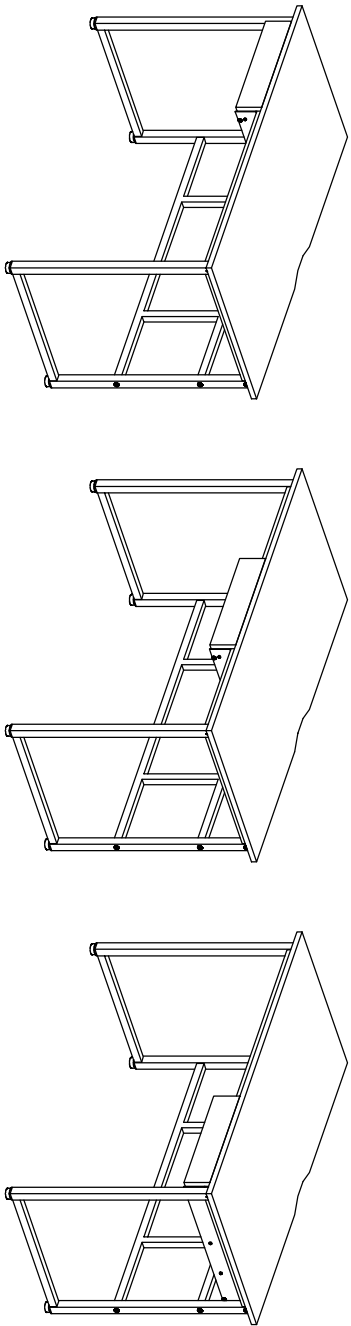
③ ワッシャー



10枚

取の付け上の注意

1・取り付けバリエーションの完成例図



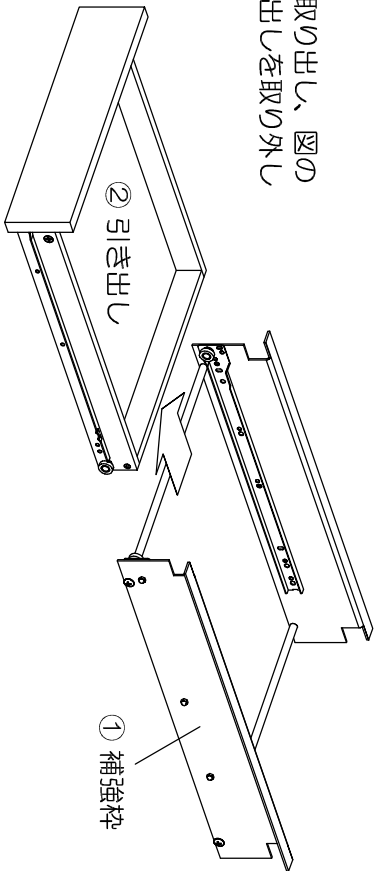
★注意！

上図のようにオフィス引き出しは、DDデスクの天板下の任意の位置に取り付けることができますが、天板下の補強棒を取り付けるネジ位置と補強棒が重なる位置にあるときには、左右どちらかにずらす必要があります。取の付け方法4・のところでご確認ください。

取の付け方法

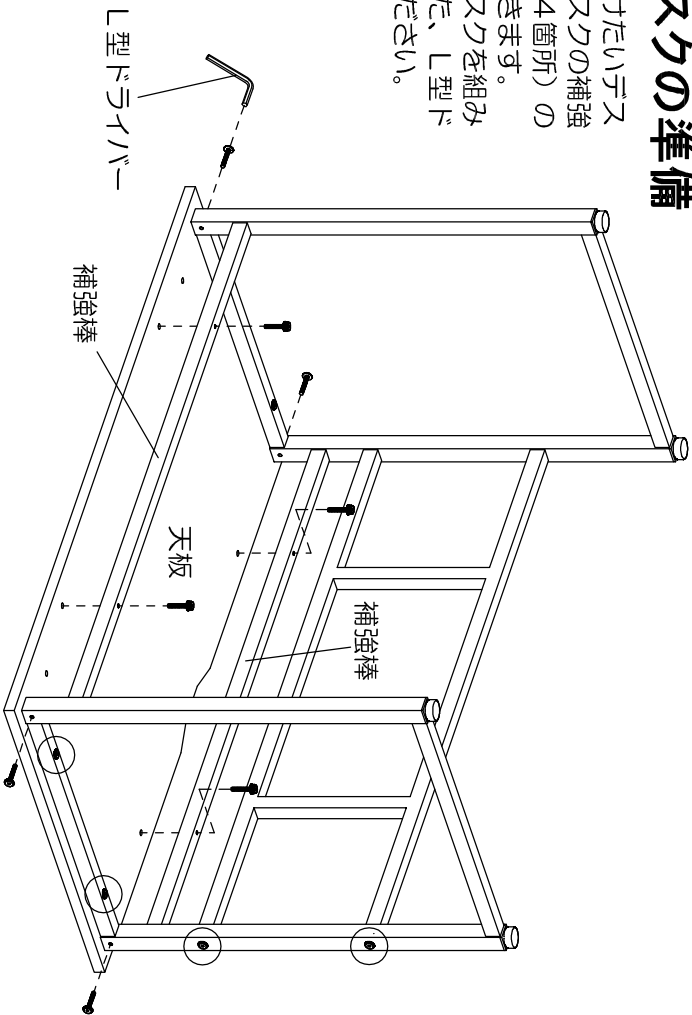
2・引き出しの取り外し

- 梱包の中から引き出しセットを取り出し、図のように①補強棒の中から②引き出しを取り外しておきます。



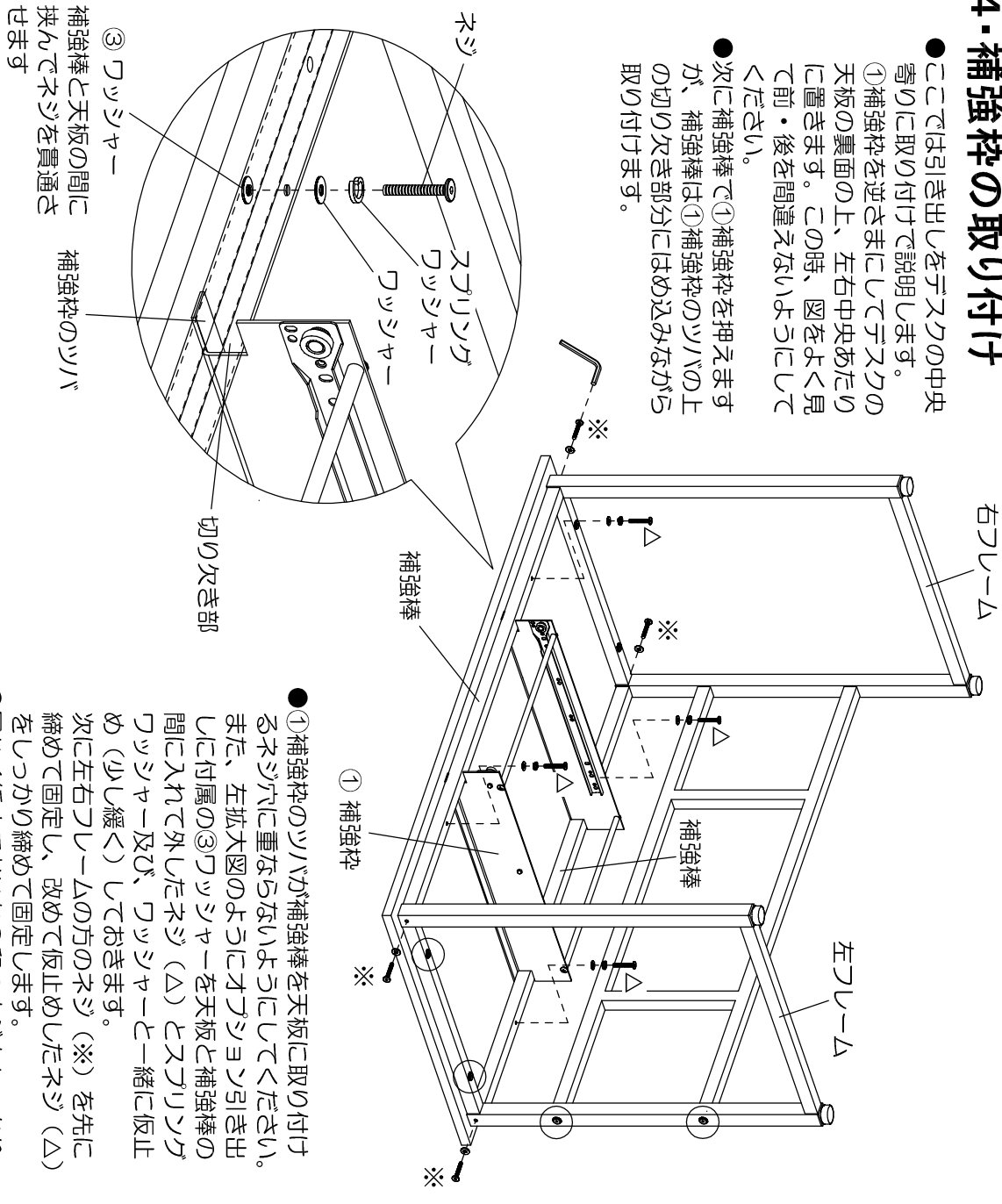
3・取り付けるデスクの準備

- 右図のように取り付きたいデスクを逆さまにしてデスクの補強棒を取り外し〇印（4箇所）のネジを少し緩めておきます。
- ★ネジの取り外しはデスクを組み立てたときに使用した、L型ドライバーをご使用ください。



4・補強棒の取り付け

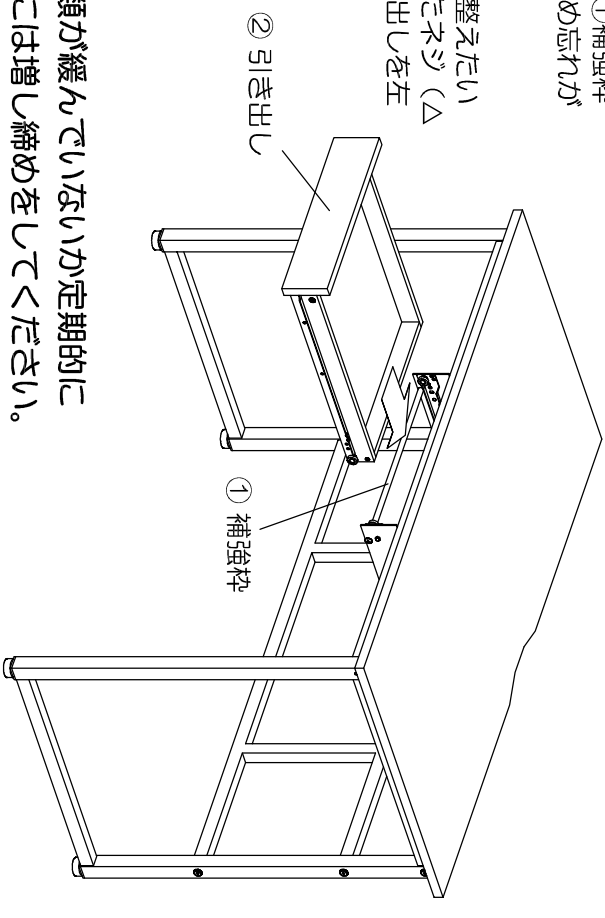
- ここでは引き出しをデスクの中央寄りに取り付けで説明します。
- ①補強棒を逆さまにしてデスクの天板の裏面の上、左右中央あたりに置きます。この時、図をよく見て前・後を間違えないようにしてください。
- 次に補強棒で①補強棒を押えませんが、補強棒は①補強棒のツバの上の切り欠き部分にはめ込みながら取り付けます。



- ①補強棒のツバが補強棒を天板に取り付けるネジ穴に重ならないようにしてください。また、左坑大図のようにオフィス引き出しに付属の③ワッシャーを天板と補強棒の間にに入れて外したネジ（△）とスクリングワッシャー及び、ワッシャーと一緒に仮止め（少し緩く）しておきます。
- 次に左右フレームの方のネジ（※）を先に締めて固定し、改めて仮止めたネジ（△）をしっかりと締めて固定します。
- 同じく緩めておいた〇印のネジもしっかり締めて固定してください。

5・取り付けの確認

- デスクを起こして②引き出しを①補強棒の中に取り付け、再度ネジの締め忘れがないか確認して完成です。
- ★引き出しの位置（左右位置）を整えたい場合は、4・のところで使用したネジ（△と※）8箇所を少し緩め、引き出しを左右に動かして整えてください。



※取付に使用した固定用ネジ類が緩んでいないか定期的に点検し、緩みがあったときには増し締めをしてください。また、家具の移動後も点検してください。